



2019年2月7日

各位

会社名 ヨネックス株式会社
代表者 代表取締役社長 林田 草樹
(コード番号7906 東証第2部)
問合せ先 常務取締役 米山 修一
TEL (03) 3839-7112

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2018年5月10日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2019年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2018年4月1日～2019年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 64,500	百万円 3,000	百万円 3,000	百万円 2,100	円 銭 24.05
今回発表予想 (B)	61,000	1,900	1,900	1,300	14.89
増減額 (B-A)	△3,500	△1,100	△1,100	△800	
増減率 (%)	△5.4	△36.7	△36.7	△38.1	
(ご参考) 前期実績 (2018年3月期)	62,188	2,925	2,858	1,862	21.33

2. 修正の理由

2019年3月期通期業績予想につきましては、中国のバドミントン用品において、在庫調整は進捗しつつも影響が残ること、また中国経済の減速懸念による先行き不透明な状況と消費への影響により、売上が当初計画通りの伸びを見込めないこととなりました。国内においても少子化等の影響によるソフトテニス用品の減収が大きく、計画を下回る見込となりました。契約選手の活躍による効果は見込まれますが、主として来期以降にかけてと予想しており当期の業績への影響は限定的となる見込です。

また、利益についても上記売上減に伴う売上総利益の減少に加え、テニス、バドミントンにおける選手活躍及び、将来の業績向上に向けて戦略的に実施したマーケティング施策に伴い広告宣伝費の対売上高比率の増加が見込まれることから、当初想定を下回る見込みとなりました。つきましては上記の通り通期業績予想を修正いたします。

(注) 上記の業績予想は、現時点において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により業績予想とは異なる可能性があります。

以上